

きんもくせい

<山口市の花木>



平成15年度 山口県明るい選挙啓発ポスター 委員長賞 附属山口中学校2年 脇岡実央さんの作品

2004年夏

参議院議員通常選挙
山口県知事選挙

なによりまず、投票にいきましょう

編集・発行

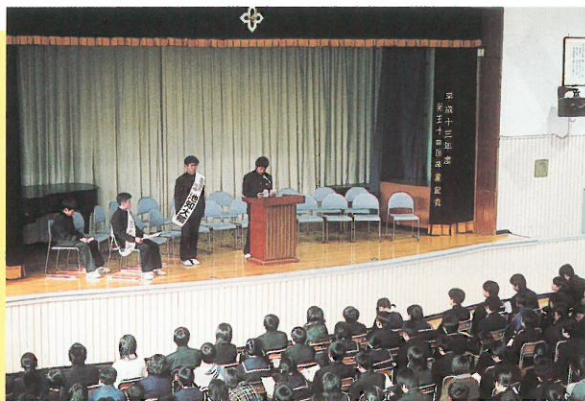
山口市明るい選挙推進協議会
(山口市選挙管理委員会事務局内)
電話 083-934-2877

未来の一票のために！

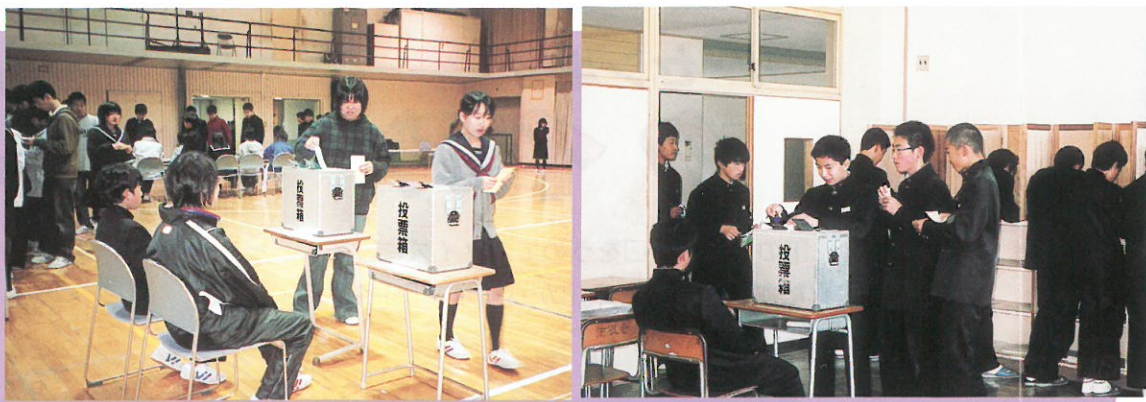
山口市明るい選挙推進協議会では、二十代の投票率の低さに危惧し、選挙の大切さを子どもの中から学んで欲しいとの思いで市内の中学校の生徒会の選挙に、選挙器具を貸し出しています。

選挙当日、鴻南中学校・附属中学校を訪ねてみました。

また、衆議院議員選挙前日、街頭啓発に、大鷲中・白石中・附属中学校の生徒さんに選挙啓発の体験をしてもらいました。



選挙公報・質問票を手にして立会演説会



立会人の見守る前で投票

投票を終えたばかりの両校の生徒さんに聞いてみました。

選んだ理由は？

- 1 位 演説を聞いて
 - 2 位 人柄・日頃の態度
 - 3 位 公約
- その他 直感・顔

投票意識は子どもの時から

街頭啓発風景



出発

感想

- ・楽しかった
- ・疲れた
- ・受け取って欲しいが選挙に行かないからと受け取ってくれなかった
- ・渡して受け取ってもらえると嬉しいが、受け取ってもらえないと悲しい



準備



啓発物資の手渡し



集計



選挙管理委員により開票



選挙管理委員長を

やってみて感じたこと

附属山口中学校 岡島翔太

僕は、今回の選挙では委員長という立場に立ち、選挙の全体を見させていただきました。その中で感じたことがいくつかありました。

一つ目は苦労することがなかったことです。それは僕がまとめるのではなく、まとまる委員会だったからだと思います。

二つ目は情報を伝えることの難しさです。候補者や生徒全員に早く確実に伝えることは簡単なようで難しいことなのだと思います。

三つ目は真剣さが感じられたことです。生徒全員が来年の附中にかけられる思いから真剣さが伝わりました。生徒は附中が好きです。だからこそスムーズで良い選挙ができるのだと思います。これは本当の選挙でもないです。

「興味がない」という理由で投票をしない人がいますが、真剣に自分の住む地域を良くしようと思うならば投票率は上がるはず。心の甘えがあつてはならないと感じました。

今回、選挙管理委員長をやつて本当に多くのことを学びました。これからの生活の中でこの経験を生かしたいと思います。

生徒会選挙を取材して

選挙管理委員会は、ていねいな資料を作り、生徒さん達は、その資料を手に真剣に立会演説会に臨んでいました。「もう投票する人を決めているかもしれないけれど、もう一度よく考えて投票してください。」選挙管理委員長の一言が心に残りました。

投票直後に「選挙権を得たら、投票にいけますか？」と質問したところ「いきます。」と心強い返事がありました。

取材を通して、私たち大人が、すばらしい芽を摘まないように、社会と向き合うことが大切ではないかと思いました。

ガ・センキョ クイズ

下のヒントの□をうめて、クイズに答えてください。正解者の中から抽選で30名の方に賞品を差し上げます。

山口県明るい選挙啓発標語



一票に
のせる思いが
未来を築く

附属山口中学校2年 河村美紀

《標語》

A B C D E F G H は、子どもの時から

ヒント

- ☆ **A** ん挙人名簿は、選挙人の氏名、住所、性別及び生年月日等を記載した名簿であり、選挙区ごとに編製されています。
- ☆ 投票時**B**は、午前7時から午後8時までです。
- ☆ 選挙で選ばれた代表が、その公職に就くよう定められた期間を任**C**という。参議院議員は6年、他は4年。
- ☆ 選挙の行われる日を、選挙期日と言いますが、一般的に投**D**う日と言われています。
- ☆ 選挙**E**んを有するためには、日本国民であること及び、年齢が、満20歳以上であること。
- ☆ 政治家は、年賀状等のあ**F**拶状を出すことが禁じられています。
- ☆ 比例代表選挙は、政党の得票率に応じて、議席を**G**い分する選挙。現在、衆議院議員180名、参議院議員96名（3年ごとに48名ずつ）の定数となっている。
- ☆ **H**う常選挙は、参議院議員の半数を選ぶ選挙。3年に1回、比例代表選挙と選挙区選挙を同じ日に行う。

あ と が き

記念すべき「20号」は、若い中学生を対象にいたしました。

子どもたちは、学校生活をより有意義なものにするために、しっかり聴き、しっかり考え運営を託す代表を自分の意志で選んでいました。

私たちの国の未来をどう考えていくのか、本気で考える習慣を身につけるには、子どもの時からの体験の積み重ねを大切に、親子の間で話題にしていきたいものです。

◎応募資格 市内に在住の方

◎応募方法 4月15日（当日消印有効）までに、ハガキに・答え・住所・氏名・年齢を明記し
〒753-8650 山口市亀山町2-1
山口市選挙管理委員会事務局内
山口市明るい選挙推進協議会
へ送ってください。

◎当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。